

1 経済成長とそのひずみ

- (1) 池田勇人内閣は(**所得倍増計画**)を発表し、経済成長政策を積極的に進めた。
- (2) 1955年頃から日本経済は(**高度経済成長**)を遂げ、68年にはGDP世界2位となった。
- (3) テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫は(**三種の神器**)と呼ばれ、国民に普及した。
- (4) 重化学工業の発達により人口が都市に移動し、農村では(**過疎化**)が起きた。
- (5) 重化学工業の発達により、大気汚染や水質汚濁などの(**公害問題**)が起きた。

2 冷戦の終結と地域紛争

- (6) ソ連ではゴルバチョフが(**ペレストロイカ**)を進め、マルタ会談で冷戦終結が宣言された。
- (7) ヨーロッパ共同体は1993年に(**ヨーロッパ連合**)に発展し、共通通貨などが実現した。
- (8) 1980年代以降、韓国・台湾などの(**新興工業経済地域**)は急速な経済成長を遂げた。
- (9) イスラエルでは歴史的な民族紛争が続き、(**パレスチナ問題**)と呼ばれている。
- (10) イランのクウェート侵攻から(**湾岸戦争**)が起き、国連の多国籍軍が派遣された。

<ワンポイント解説>

- ... 1955年と73年を比べると、実際には国民所得は4倍以上になった。
- ... 2012年現在、GDPは中国に抜かれ世界3位である。
- ... 1960年代末には、カー・カラーテレビ・クーラーの3Cが普及した。
- ... 都市では核家族化・少子化が進んだ。
- ... 水俣病・イタイイタイ病などの四大公害裁判で知られる。
- ... ペレストロイカとは改革の意味で、結果として民主化が進み、ソ連は崩壊した。
- ... 略称は、ヨーロッパ共同体がEC、ヨーロッパ連合がEU。
- ... 略してNIES(ニーズ)と呼ばれたが、1997年のアジア通貨危機で打撃を受けた。
- ... 聖地イエルサレムの領有権をめぐり、イスラエル人とパレスチナ人の紛争が続いている。
- ... 日本では、湾岸戦争を機にPKO協力法が制定された。



【アプリ版のご紹介】中高生の日本史

壬申の乱、壇ノ浦の戦い、六波羅探題、建武の新政、元禄文化、桜田門外の変、、。日本史を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、時代の流れに沿って収録。はじめから順に解いていくことで、日本史の大きな流れを記憶することができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の地理

地球の表面積のうち、海洋は約何割？
(A) 2割 (B) 5割 (C) 7割 (D) 9割